

# 東京と緑



発行所  
 (一)東京都造園緑化業協会  
 東京都渋谷区神南1-20-11  
 電話 (03)3462-2858  
<http://www.tmla.or.jp>  
 編集/広報委員会

- 《223号の主な内容》
- 【2面】迎春会一覧、造園雑感、公園協会防災訓練他
  - 【3面】緑窓、フルハーネス研修会、高校生インターンシップ他
  - 【4面】東京みどり探訪(27)、都関係優良工事、事務局の動き他

## 令和4年度予算要望等について

### 副知事とオンライン会議

令和3年11月9日、令和4年度東京都予算等要望を行い、今回はコロナ禍に鑑み、オンラインでの開催となりました。また、小池知事は都合により欠席で、武市副知事と中島建設局長との意見交換となりました。当協会からは、卯之原理事長、大場副理事長、青柳理事、松村理事、山下専務理事が出席しました。冒頭、武市副知事から緑あふれる東京に向けての業務に対するお礼の言葉がありました。当協会からは、卯之原理事長の挨拶と松村理事から4つの要望をいたしました。

1点目は、東京オリンピック・パラリンピックの終了による公共事業費の抑制や新型コロナウイルス対策のための財政調整基金の取り崩しにより、来年度の公共投資予算の削減が危惧されていますが、昨年3月に発表された「未来の東京戦略」の実現に向けて、工事・維持管理

の予算の確保をお願いします。2点目は、委託業務への最低制限価格制度の導入について、関東甲信県では9都県中7県が導入済みであることや都でも設計委託等で導入されていることも踏まえ、お願いします。3点目は、街路樹剪定委託の参加要件には、常駐可能な街路樹剪定士を有する事業者に限るか、又は、現場代理人や主任技術者のいずれかが街路樹剪定士の資格保有者に限定するか、などの対応をお願いします。4点目は、樹木医、街路樹診断士、植栽基盤診断士など植物・土壌など樹木に関する高度な知識・技術を有する緑の専門家の積極的な活用が望まれることと、また、無電柱化工事に付帯する街路樹の診断・移植・保護などの造園工事は、樹木のプロフェッショナル集団である造園業界に直接発注をしていただくことをお願いしました。



これに対し副知事からは「緑豊かな街路樹のある都市環境の形成を図るためには、都立公園の整備や植物等の維持管理は、安定的、中長期的視点で実施していくことが重要であり、関係予算についても引き続き必要な確保をしていきたい」、最低制限価格制度の導入については「業務委託については、一般的に委託内容が多岐に亘っている状況があり、積算基準を共通化することによる影響や適用すべき業務分野の範囲等について課題があり、引き続き検討していきたい」、中島建設局長からは「街路樹の剪定にあたっては、今年度から街路樹剪定士を常駐させることとしている。引き続き風格ある街路樹による都市景観の向上に向けて、街路樹剪定士の一層の活用を検討していきたい」、緑の専門家への活用については、「都道の無電柱化工事の実施にあたっては、街路樹が影響を受ける場合は、街路樹が影響を受ける場合は、施行者に、専門家の樹木医等による調査や立会いを実施させるなど適切に実施していく」との回答がありました。

## 理事長 新年ご挨拶



理事長 卯之原 昇

明けましておめでとうございます。令和4年度の初春を迎え、謹んで念頭のご挨拶を申し上げます。平素は当協会の事業活動にご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が急速拡大し、東京では3度の緊急事態宣言により述べ211日間が宣言発令日となり、社会全体が沈鬱な1年となりました。しかし、感染状況も落ち着きを見せ始め、東京オリンピック・パラリンピックも多くの感動と希望を生み出して無事閉幕し、ようやく次の新たな歩みを開始する時期となりました。

わが国は一昨年10月、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を宣言し、昨年10月に開催したCOP26では、2030年度までに排出量を46%削減するという目標を掲げました。こうしたなか、温室効果ガス削減や温暖化による異常気象の低減に寄与するグリーンインフラの整備やSDGs社会実現に向けた取組が加速されていきます。

当協会としても、こうした社会変革を機敏に捉え、対応することが求められます。そのため、造園緑化技術・技能の向上、各種研修会・講習会の開催、情報の収集・提供を行ってまいります。また、国や東京都はじめ各種関係団体への要望活動や緑化関連事業への参加・協力などにより、当協会をさらに充実、発展させてまいります。

そのためには、組織力の強化は必須であり、昨年10月から、正会員の入会金を令和4年3月末まで無料とし、会員拡大につなげる取組を開始しております。

今後とも会員の皆様のお力添えを得ながら、会員のみならず都民の緑化意識の高揚を図り、みどり豊かな、安全・安心な都市東京の実現に向け会員の皆様のお力添えを得ながら取り組んで参りたいと思います。令和4年が、会員の皆様にとって更なる飛躍の年となるようご祈念申し上げます。

- |        |       |
|--------|-------|
| 副理事長   | 住吉 泰男 |
| 大場 淳一  | 専務理事  |
| 山下 博史  | 理事    |
| 青柳 義昭  | 阿部 伸太 |
| 五十嵐 政郎 | 稲毛 裕史 |
| 小川 泰和  | 加勢 充晴 |
| 齋藤 悟   | 鈴木 義人 |
| 千田 拓雄  | 鳥羽 修平 |
| 松村 一   | 光益 尚登 |
| 谷茂岡 正子 | 監事    |
| 萩野 淳司  | 松本 泰郎 |
| 相談役    | 菊地 謙二 |

協会からは、さらに街路樹剪定の積算基準が不明確であり、市場単価でなく、以前のような積み上げ積算に戻すこと、街路樹剪定士の常駐については、下請や孫請けではなく、元請業者が自社に街路樹剪定士を保有していることを入札参加条件とするようお願いします。

これらも、知事ヒアリングに限らず、あらゆる機会を活用して、これらの要望を訴えて参ります。なお、会議の様子は東京都財務局のホームページでご覧いただけます。

## 令和4年度 国家予算等について自民党都連に対し要望

令和3年11月22日、自民党本部において、東京都支部連合会に対し、令和4年度国家予算・税制改正等に関する要望活動を行いました。都連からは、平将明衆議院議員、丸川珠代参議院議員はじめ12名の国会議員が参加されました。

今回の要望は、地球温暖化の影響による異常気象などで、大規模な集中豪雨による土砂崩壊や都市水害が頻発していますが、こうした自然災害から国民を守るには、土木施設の構築に加え、グリーンインフラとしての緑の防災機能を、今まで以上に活用することが望まれること、また、コロナ禍の自粛生活において、身近な緑の重要性を再認識し、アフターコロナの「新しい生活」に、公園緑地の整備・拡充を期待する国民の声も多いため、公園緑地の整備促進や街路樹等道路の緑を充実すべく、次の4項目について要望しました。

第一に、東京オリンピック・パラリンピック2020の閉会や、首都圏における新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、東京都の令和4年度公共投資予算は例年になく冷え込むのではないかと危惧していますが、一方で、グリーンインフラである公園・道路緑地の整備・充実が喫緊の課題であり、そのためには国の支援が必要で、現在、公園の施設整備に対する国庫補助率は1/2、用地取得に対しては1/3ですが、是非ともこの補助率を高めるなど、交付金の拡充確保をお願いします。また、補助対象施設についても対象の範囲を広げていただくよう要望しました。オリパラ

第二に、街路樹の健全な育成のためには、樹木診断や植栽基盤の改善、適切な樹木剪定などが必須であり、そのための維持管理費や改修予算の確保と、街路樹剪定士、樹木医、街路樹診断士、並びに植栽基盤診断士等、緑の専門資格者の積極的活用をお願いします。

第三に、公園樹木や街路樹が高木化、大径木化高齢化しており、樹木の維持管理は以前にも増して技術的難易度が高まっています。そのため、ツリークライム技術による剪定などの特殊技術者や、街路樹剪定士など、より高度な技術を有する技術者の新たな労務単価の設定の必要性を訴えました。

第四に、国においても街路樹剪定士等の資格者を有する業者のみが入札に参加できるしくみや、国の公共施設緑化管理は建物管理として一括発注するのではなく、造園業務への分離発注を行うなど、造園専門業を活用し、受注機会を増やしていくようご配慮をお願いします。

これらの要望に対し、樹冠拡大や植樹帯のありかた、倒木対策など国や都の対策に対する専門家の見解を求められ、緑の健全育成、緑豊かな都市形成などの観点から意見を述べました。また、街路樹剪定士を国家資格に格上げすることの提案もいただきました。

## 入札契約制度に関して財務局へ要望

令和3年11月17日入札契約制度に関する様々な懸念事項に対して、都議会自民党のご配慮により、都財務局と意見交換会を開催しました。都側からは財務局古川経理部長、小泉契約調整担当部長をはじめ、建設局からも担当課長が出席されました。当協会からは卯之原理事長、大場副理事長、松村理事、山下専務理事が出席しました。

主眼は、現行の入札契約制度を改正することにあり、営利主義の「安く、悪く」の業者を排除し、適切な価格・品質・安全を確保し、それが後継者の技術・継承・育成につながるようなしくみを確立してもらうことにあります。そのため、①委託案件にもJVによる発注を導入すること、②全ての委託案件に成績評価を行うこと、及び

適切な評価ができる都職員を配置すること、③最低制限価格制度を導入すること、④造園工の実態に見合った労務単価を設定すること、⑤交通誘導員の単価アップと実態に沿った設計変更を実施すること、の5点について要望いたしました。

財務局からは「制度変更には様々なハレーションが想定されるので、それらを踏まえて検討する」との説明がありました。建設局からは「交通誘導員は配置数の実態に忠実に設計変更で対応することです。従って、会員の皆様は、根拠資料を揃えて、設計変更を協議するようお願いいたします。今後こうした機会を設けて、意見交換し、要望実現をめざして参ります。」

## 令和4年度 東京都公園緑地関係予算等について都議会各派に要望

令和4年度東京都の公園緑地関係予算について、昨年8月31日に公明党、自民党、9月1日に立憲民主党、都民ファーストの会に対し、卯之原理事長ら役員が要望活動を行いました。内容は、上記の「令和4年度予算要望等」について副知事とオンライン会議と同様ですが、都議選後の新たな議員の方々にも、ご理解を求め参りました。これに対し、街路樹剪定士の現状や最低制限価格の必要性、街路樹の適正管理に向けた方策などの質問があり、適正な受注環境により、ダンピング受注を防止することで、好ましい街路樹育成ができることを事例をあげて説明し、ご支援を要請して参りました。



## 都知事感謝状を授与される

令和3年10月13日、令和3年度優良建設業者への東京都知事感謝状受賞者の発表があり、当協会から(株)深光園会長瀧柳嘉市氏が受賞されました。

今回は新型コロナウイルス感染症防止のため都庁に集合しての贈呈式は行わず、各団体の個別対応となりました。当協会では11月9日に造園会館へ都市整備局市街地建設課建設課の吉澤課長がお越しになりました。理事長ほか役員らの列席のもと瀧柳氏に感謝状の贈呈を行いました。

氏は、造園工事を通じた環境や都市づくり等に発展に貢献したのは勿論のこと、雇用と労働環境の改善や、地域への貢献度が評価され、受賞に至ったものです。おめでとうございます。



# 仕事は楽しく



自然な形に仕上げた街路樹

今からさかのぼる事36年前、バブル時代が始まるちょっと前に親戚の誘いで、今の会社に入社しました。「公共事業が中心の造園業」といふ仕事なのか、入った当初は全く分からず、現場では職人さんの手元作業がメインでした。

当時、会社の事業は公共事業が6割、建設会社系事業が2割、民間事業が2割程度でした。毎日、学校の剪定、公園の剪定、街路樹の剪定、民間の剪定、と剪定作業に追われていました。バブルの影響もあり、年度末工事では、公園の新設工事や改修工事、学校の緑化工事が盛んでした。中でも新

## 造園雑感

りに作業していましたが、どうしてもテキスト通りの力タイプになってしまいました。街路樹は、建築限界や民地とのクリアランス等の制限があるため、形を整えるしかありません。それでも、いかに自然系に近い樹形に仕上げたいかを目指して今日まで努力してきました。

長期にわたる仕事をしてきた中で剪定作業の考え方を大きく変えたのは、平成22年に携わった宮内庁発注の皇居の剪定業務でした。テキスト通り

に剪定するのではなく「剪定をして、あくまでも自然な形に仕上げたい」「ガッツリ切るけれどもあまり切った感を出さない仕上がりにする」「形は変えずに一回り小さくなるように仕上げる」と考えるようになりました。

剪定作業の考え方が変わったことをきっかけに、現場代理人として職人に技術を伝えるときには、まず自分が先に登って切り方を教えるようになりまし。必ず自分がやってから職人たちに伝えるといったやり方が後々の剪定作業に生きてきたと思います。

最近では、公園の管理業務、道路の路面補修、河川工事など幅広く任されていますが、この先も必ず自分が見本を見せてから職人さんや後輩たちに指示していくと思います。

現場を動かす若い人達にも技術を見せて、納得してもらい、それを職人さんに伝えて動いてもらう、この一連のプロセスが出来れば仕事が楽しくなると思います。

時代はどんどん変化していきますが、遊びも仕事も楽しくをモットーにこの先も頑張っていこうと思えます。(株式会社稲亀緑花牛澤克彦)

## 公園協会が実施する防災訓練への参加

令和3年10月26日、都公園協会が実施する震災対応訓練に初めて参加しました。

当協会は、東京都と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結し、災害時には東京都の要請に基づき、あらかじめ指定された公園等に建設資材や労力を提供することになっています。また公園協会の特約店に加盟している業者は、通常の簡易な維持補修を特約店で行うほか、災害時特約として、災害発生時にはあらかじめ決められた公園等で復旧活動を行うことになっています。このためかねてから、いざ発生時に機動的・効率的に活動できるよう、公園協会に防災訓練への参加を要望し、今回実現したものです。参加した企業は58社で、参加者数は92名でした。

訓練内容は、13時30分に震度6弱以上の地震が発生したことを想定し、園内施設の点検ルートや点検ポイントの確認やかまどベンチ・防災トイレ等の組立訓練を実施しました。



訓練後に当協会独自に実施した参加者へのアンケートでは、災害発生後の対応がイメージでき、防災意識が高まった「かまどベンチや防災トイレの位置や組立方法が理解できた」「当社に要請があった場合のシミュレーションがあると良い」「また参加したい」との意見をいただきました。

## チェンソー作業特別教育研修会を実施

令和3年9月28日、30日までの3日間、大井ふ頭中央海浜公園にて実施し、24名が受講しました。

講師には、職業訓練指導員の佐藤勉氏、講師補佐として大森造園建設(株)から菅原浩人氏にご協力いただきました。

実技では小径木から大径木までの切り下げ、切り上げ、受け口の切込み等の作業を実際に行い、その際に想定されるキックバックや危険予知について学んでいただきました。



## みんなの緑学「よくわかる庭木の手入れ実践講座」を開催

10月22日、日比谷公園内、緑と水の市民カレッジで「よくわかる庭木の手入れ実践講座」を開催しました。

昨年度は、コロナ禍のため、中止となりましたが、例年、日比谷ガーデンニングショー期間の土日に開催している一般市民向けの講座です。今年度は、平日というところもあり、少人数での開催でした。

当協会、技術委員の三浦政司講師による、安全についての講義から始まり、テキストを用いて剪定技術の座学の後、実際に枝葉の剪定をしながら初心者でも簡単に手入れをするコツを指導していただきました。受講者からは初心者でもわかりやすく教えてもらって勉強になった「実際の枝葉を使って剪定したことよくわかった」等、好評でした。来年度も開催しますので、ご興味のある方にお声掛けください。



# 2022年 迎春 明けましておめでとうございます

|   |   |  |  |  |  |
|---|---|--|--|--|--|
| 千代田区<br>日産緑化(株)<br>☎ 03-3256-4031<br>(株)富士植木<br>☎ 03-3265-6731                                      | (株)みどり造園<br>☎ 03-5609-6811<br>(有)みらい造園<br>☎ 03-5609-4140<br>(株)ランデック<br>☎ 03-3642-0481        | 緑進造園(株)<br>☎ 03-3322-5090  | 荒川区<br>岩田造園土木(株)<br>☎ 03-3802-3811<br>総合造園(株)<br>☎ 03-3807-3001<br>北部緑地(株)<br>☎ 03-3805-7261       | (株)植三造園<br>☎ 03-3658-5655<br>(株)伍楽園<br>☎ 03-3670-8898<br>(株)大國屋園藝場<br>☎ 03-5675-1188<br>(株)みつぎ<br>☎ 03-3658-0388                   | 小平市<br>(株)東京緑花<br>☎ 042-343-6026                                   |
| 中央区<br>イビデングリーンテック(株)<br>☎ 03-5847-8370   | 品川区<br>東急グリーンシステム(株)<br>☎ 03-6417-0267  | 朝日造園(株)<br>☎ 03-3400-5473<br>加勢造園(株)<br>☎ 03-3404-7781   | 板橋区<br>(株)池田園<br>☎ 03-3930-0210<br>(株)杉山造園建設<br>☎ 03-3961-6449                                     | (株)みつき<br>☎ 03-3658-0388<br>八王子市<br>東新緑地(株)<br>☎ 042-654-1001<br>文吾林造園(株)東京本社<br>☎ 042-644-2625                                    | 日野市<br>(株)百草造園<br>☎ 042-591-0482                                   |
| 港区<br>(株)ケイミックス<br>☎ 03-3500-5906<br>(株)日比谷アメニス<br>☎ 03-3453-2409                                   | 西村造園土木(株)<br>☎ 03-3777-1788   | 東光園緑化(株)<br>☎ 03-3719-4611<br>(株)飛鳥<br>☎ 03-5373-1700<br>(株)大澤造園土木<br>☎ 03-3368-0544                                 | 練馬区<br>アゴラ造園(株)<br>☎ 03-3997-2108<br>(株)植物環境リサーチ<br>☎ 03-5935-4381<br>(株)西部緑化<br>☎ 03-5927-4800    | (株)みつき<br>☎ 03-3658-0388<br>三鷹市<br>東和ランドテック(株)<br>☎ 0422-46-3232   | 東村山市<br>(有)光緑園<br>☎ 042-391-3703                                   |
| 新宿区<br>武蔵野造園土木(株)<br>☎ 03-3342-5614   | 目黒区<br>(株)オーシャン<br>☎ 03-5722-4128   | 住友林業緑化(株)<br>☎ 03-6832-2202<br>(株)創研ガーデン<br>☎ 03-3383-2431<br>(株)大場造園<br>☎ 03-3325-5151                              | 杉並区<br>(株)昭和造園<br>☎ 03-3315-9796<br>(株)常緑苑<br>☎ 03-3321-9974<br>(株)種屋造園興業(株)<br>☎ 03-3392-6430     | 青梅市<br>(株)東山園<br>☎ 0428-22-2456  | 国分寺市<br>鈴木造園(株)<br>☎ 042-572-3310                                  |
| 文京区<br>浅川造園土木(株)<br>☎ 03-3811-8032  | 大田区<br>大森造園建設(株)<br>☎ 03-3754-4128<br>(株)錦花園<br>☎ 03-3728-4616<br>(株)第一造園<br>☎ 03-3726-4381   | (株)大場造園<br>☎ 03-3325-5151<br>(株)昭和造園<br>☎ 03-3315-9796<br>(株)常緑苑<br>☎ 03-3321-9974<br>(株)種屋造園興業(株)<br>☎ 03-3392-6430 | 府中市<br>(株)豊和緑地<br>☎ 03-3999-7465   | 府中市<br>(株)東山園<br>☎ 0428-22-2456<br>(株)キャピタルグリーン<br>☎ 042-335-0978  | 東久留米市<br>(株)根本造園<br>☎ 042-461-8142<br>(株)松村園芸(株)<br>☎ 042-471-1168 |
| 台東区<br>東友緑化(株)<br>☎ 03-3844-3227<br>(株)理研グリーン<br>☎ 03-6802-8903                                     | (株)錦花園<br>☎ 03-3728-4616<br>(株)第一造園<br>☎ 03-3726-4381<br>藤東造園建設(株)<br>☎ 03-3766-2321          | (株)大場造園<br>☎ 03-3325-5151<br>(株)昭和造園<br>☎ 03-3315-9796<br>(株)常緑苑<br>☎ 03-3321-9974<br>(株)種屋造園興業(株)<br>☎ 03-3392-6430 | 足立区<br>大洋造園土木(株)<br>☎ 03-3606-7352<br>(株)富士造園<br>☎ 03-3885-1100<br>(株)前島植物園 東京支店<br>☎ 03-3897-4800 | 三鷹市<br>東和ランドテック(株)<br>☎ 0422-46-3232<br>青梅市<br>(株)東山園<br>☎ 0428-22-2456<br>(株)キャピタルグリーン<br>☎ 042-335-0978                          | 多摩市<br>(株)多摩ニュータウンサービス<br>☎ 042-371-1831                           |
| 墨田区<br>京成バラ園芸(株)東京営業所<br>☎ 03-3616-5619<br>(株)増田造園<br>☎ 03-3610-1531<br>(株)柳島寿々喜園<br>☎ 03-3625-7428 | 世田谷区<br>(株)石勝エクステリア<br>☎ 03-3709-5591<br>(株)岩城<br>☎ 03-3703-0081<br>(株)小川植木<br>☎ 03-3417-0029 | 東武緑地(株)<br>☎ 03-6915-1135<br>箱根植木(株)<br>☎ 03-3303-2211<br>(株)勇和造園<br>☎ 03-3313-8791                                  | 練馬区<br>(株)桂造園<br>☎ 03-3690-2690<br>東洋グリーン産業(株)<br>☎ 03-3690-3351                                   | 三鷹市<br>(株)キャピタルグリーン<br>☎ 042-335-0978<br>府中市<br>(株)玉川造園<br>☎ 042-363-0589<br>(株)府中植木<br>☎ 042-361-6326<br>(株)宮光園<br>☎ 042-361-6415 | 羽村市<br>(株)大進緑建<br>☎ 042-578-5520                                   |
| 江東区<br>天龍造園建設(株)東京支店<br>☎ 03-6272-5381<br>(株)ノザワ<br>☎ 03-3641-5151<br>(株)森岡<br>☎ 03-3637-2350       | 第一緑興(株)<br>☎ 03-3307-0721<br>(株)野沢園<br>☎ 03-3424-5001<br>(株)蛭田植物園<br>☎ 03-3469-3569           | (株)大場造園<br>☎ 03-3325-5151<br>(株)昭和造園<br>☎ 03-3315-9796<br>(株)常緑苑<br>☎ 03-3321-9974<br>(株)種屋造園興業(株)<br>☎ 03-3392-6430 | 江戸川区<br>(株)アーバンエクステリア<br>☎ 03-5879-0655<br>(株)アメニティ<br>☎ 03-5607-7021<br>(株)稲亀緑花<br>☎ 03-3670-5206 | 調布市<br>(株)小牧造園<br>☎ 042-482-5419<br>(株)深光園<br>☎ 042-482-2656<br>(株)富沢造園<br>☎ 042-483-4315  | 西東京市<br>(株)保谷園<br>☎ 042-421-6803                                   |
|   |   | (株)武蔵野種苗園<br>☎ 03-3986-0711  |  | 町田市<br>(株)東京総合造園<br>☎ 042-721-2711   | 大島町<br>(株)宝来左松島<br>☎ 04992-4-0621                                  |

### ◆木登りは男性のお仕事なのか？

## 緑窓

「見て、女の人も木に登ってるよ」

声のするほうに視線を移すと、イチヨウを見上げる幼い少年が見えました。お母さんが言った女の

人を探しているのか、それともたっくさんの人が木に登って剪定していることに興味津々なのか。お母さんに手を引かれてお散歩の続きをしながら、少年は何度も振り返り、枝の落ちてくるイチヨウの木を眺めていました。

突然ですが、自分の話をします。私は身長が160センチとちょっと、七五三と成人式に向けて髪を伸ばしていた以外は、ショートカットを好んでいました。アースグリーンのユニセックスな作業着に身を包むと、一見して男性か女性かわかりづらくなることがあるようです。保育園の植栽管理、公園の樹木調査、そんな仕事

をしていて、子供に「男なの？女なの？」と声をかけられたことが何度かあります。あの作業着を着ている人＝男性が多い、というイメージなのでしょか。多分女の人だろう、でもあの格好をしているから男の人かもしれないーそんな風に興味を持ち、声までかけてくる子は、大抵男の子という印象が私にもあります。

最近ではジェンダーという概念が浸透し、SDGsもジェンダーの平等を目標として掲げています。気候変動の軽減や生態系の保護と並ぶ重要なファクターなのです。造園、土木、建設業界でも、以前と比べて女性を見かけることが増えてきました。

私の性別について聞いてきた子供たちとは、積極的にコミュニケーションを取るようになってきました。とても好奇心旺盛な子が多いです。真剣な顔で落葉した樹木を指さし、「あの木は死んじゃったの？」と聞かれたことが印象に残っています。



落葉したイチヨウの木

ます。色々なことに目を向け、独自の視点を持ち、疑問を抱いていることに刺激を受けました。女の人が木に登っていた、公園で作業着の女の人が仕事をしていた。日常の中で出会った些細なコマが、彼ら彼女らが将来を考えるとき、ジェンダー・バイアスに縛られない道を選ぶきっかけになれば嬉しいと思っています。  
(日本パブリックサービス株式会社 工事部管理課 堀内志保里)

### 造園用フルハーネス特別教育研修会を開催

学科は10月25日、実技を10月28日(午前、午後の2部)に実施し、当協会会員25名を含む総勢41名が受講しました。講師には、元日造協技術調査部長の野村徹郎講師、群馬県中園(株)から山口雄資講師をお迎えし、実施しました。令和4年1月2日からは高さ6.75m以上の高さで作業を行う場合、従来の胸ベルト型に代わりフルハーネス型の墜落制止用器具の着用が義務化されます。

今回、既定の特別教育の実技を更に充実させ、実際の樹木を使用してフルハーネス型墜落制止用器具の特性、安全性を学んでいただくカリキュラムを構成し開催しました。国内の安全規格を満たしているフルハーネスは多々ありますが、これらは建築現場等を想定した仕様となっており、樹上での作業において労働者を墜落の危険から守り、かつワークポジショニングを確保でき、快適に剪定作業を行える装置は限られています。そこで、当協会では下記の要件を満たすフルハーネスを「造園用フルハーネス」として受講者に推奨しました。

#### 【造園用フルハーネスについて】

**フルハーネス本体**

- 2019年1月25日厚生労働省告示の「墜落制止用器具の規格」に則ったフルハーネス型の墜落制止用器具
- 樹上でワークポジショニング作業をするため、腰左右、腰前面、胸部にD環を有するもの

腰左のD環 腰右のD環 腰前のD環 胸部のD環

※背中仕掛けのD環があるタイプは使用不可

ランヤードのフック又はカラビナは、回し掛けに適した小型かつ2重以上のロックがかかるもの

【ランヤードを掛けた時のイメージ】

※縦型ハイブームの大型フックは使用不可

### 高校生インターンシップを実施

今年度も現場実習前オリエンテーションを7月30日(金)、都立豊芸高等学校の視聴覚室で実施し、その後、夏休み期間を利用して現場実習が行われました。希望生徒は28名、受入会員企業は16社です。



今回、(株)昭和造園様のご協力のもと、都立豊芸高等学校3名の生徒が2日目の実習をしているの様子取材させていただきました。実習場所は、新宿区立新宿中央公園です。紫陽花の剪定作業等、指導を受けながら一生懸命取り組んでいました。

Q1: インターンシップをやると思ったきっかけは？  
加藤君: 実際の造園技術を経験したかったからです。来年の卒業庭園にも活かせると思います。  
鎌田君: 造園業に興味がありました。  
小浦君: 今はまだ目標は定まっていますが、進路や将来の参考になると思いました。  
Q2: 2日間の実習を通して一番印象に残ったことは？  
加藤君: 学校の実習では使ったことのないヘッジトリマー等の道具を使ったことです。  
鎌田君: ツツジ類の刈込みの技術が難しかったです。雑草処理等も地味ですが、綺麗な出来映えになるよう心掛けてやるのが大事だと思います。



Q3: 学校での実習とはどこが違った？  
加藤君: 学校では、広く浅く勉強しますが、インターンシップでは、剪定等、実際に奥深い技術を知る経験ができました。  
鎌田君: 一般の方が来園される公園で作業の注意点を学びました。また、学校より長く作業をしたことで細かい部分まで徹底的に作業できたことです。  
小浦君: 学校はあくまで生徒と先生のみの実習ですが、実際の公園で作業することで来園者への配慮等の経験ができました。  
Q4: 今後の進路については？  
鎌田君: 造園系の専門学校で学んでみたいと思っています。  
小浦君: 自然と関わる仕事に就きたいと思っています。

### 植物材料研修会の実施

緊急事態宣言の発令により2度に亘って延期された植物材料研修会ですが、宣言解除されたことから、12月3日に臨海部のシンボルフロムナード公園で開催いたしました。講師に(有)花技研の小山隆一氏を迎え、参加者は34名(会員26名)でした。今回は最近造園材料として使われ始めた新しい植物に注目し、講師から植物の特徴、特性、造園材料としての活用方法などについて、丁寧な説明をいただきました。事後のアンケートでは、「実物と資料、講師の説明が一連となっていてとても分かり易かった」「季節を変えてまた見に来たい」とのご意見をいただきました。



### 造園業務安全研修会の開催

11月25日、国立オリンピック記念青少年総合センターで造園業務安全講習会を開催しました。この講習会の受講実績は、一部東京都の総合評価方式において評価項目に採用されています。コロナ禍の影響を受け、今年度も例年より短縮したプログラムでの開催となりましたが、31社うち当協会会員27社48名の方が参加され、安全への知識・技術の向上を図りました。講師には①東京労働局副主任安全専門官大木訓氏、②東京都建設局公園緑地部公園建設課工事担当 当仲辻周平氏、③東京電力パワーグリッド(株)柳田孝介氏、藤井大輝氏をお迎えし、現場に関わる安全管理等について講義をしていただきました。特に東電パワーグリッド様には感電事故防止に向けた留意点などトピック的な講義をしていただきました。



# 東京みどり探訪 27

## 賑わいと安らぎを生み出す魅力ある公園整備 (東京都中野区)

文・写真/中野区都市基盤部公園緑地課

### はじめに

中野区の公園緑地の整備量は十分とは言えず、区の北東部に比較的規模の大きな公園があるが、その他の地域では規模の小さい公園がほとんどである。特に防災面での課題を抱えている地域では、避難地や防災活動の場などになる空地としての防災機能を有する公園の整備が課題となっていた。このため、区では国家公務員宿舎跡地などを積極的に取得し、計画的に防災機能を有する公園整備を進めていくことにした。整備にあたって、「今後の大規模公園整備の基本的考え方」を平成21年11月に策定し、各公園の整備基本コンセプト及び主な機能分担の基本的考え方を設定した。今回、これに基づき整備を行ってきた公園などを紹介したい。

### 中野四季の森公園 (平成24年4月開園)

中野区役所に隣接した警察大学校等の移転に伴い、その跡地の一角を用地取得し、整備した。また、平成25年には道路を挟んだ用地を新たに取得し、平成29年4月に公園を拡張した。

「中野の顔」となるよう公園づくりを進めており、中野区で一番広い芝生広場があることから、親子連れなどで四季を通じて賑わっている。また、防災施設として整備した池・流れは夏場には親水施設として利用されており、子どもたちに好評である。拡張部分はイベント広場として公園の賑わいを生み出す各種のイベントの開催会場として利用されている。



中野四季の森公園



本二東郷やすらぎ公園



広町みらい公園

### 広町みらい公園 (令和元年9月)

国家公務員宿舎跡地を取得し、傾斜地を活かした公園整備を行った。

地域の交流の場とするともに、多様な遊びが体験できる体験学習センターがある。草地の多目的広場では子供から大人まで誰もが緑の心地よい空間の中で、余暇やレクリエーションを楽しむことができ、子ども遊び場広場には傾斜地に設置された複合遊具などがあり、来園者に人気である。指定管理者による管理を行っており、来園者数も当初の予想以上となっている。

### 平和の森公園 (令和2年4月開園)

新区役所の移転計画や先日開催された東京オリンピック・パラリンピックを契機に、総合体育館を公園に移転させるため、新たに東京都下水道局の用地の借用や隣接する国家公務員宿舎跡地を取得して拡張し、公園の再整備を行った。この公園は中野区務

本二東郷やすらぎ公園 (平成30年10月開園)

既存の東郷公園に隣接する郵政官舎用地を取得し、住宅地に広がる憩いと賑わいの空間となるよう公園として整備した。中央の広場では誰もが緑の心地よい空間の中で、余暇やレクリエーションを楽しむことができるほか、遊戯広場には区内最大規模の大型複合遊具があり、子どもたちで賑わっている。



平和の森公園

### 今後について

大規模公園整備も一段落したことから、現在、中規模公園の再整備にむけて、公園再整備計画を策定中である。今後、順次中規模公園の再整備を進めていく予定である。

### 令和3年度東京都関係優良工事

- 〈建設局〉
  - ・夢の島公園園地改良工事
  - ・加勢造園(株)
  - ・街路築造工事のうち街路樹処理工事
  - ・箱根植木(株)
  - ・街路築造工事のうち道路植栽工事その2
  - ・(株)大場造園
  - ・街路築造工事のうち街路樹撤去工事
  - ・(株)根本造園
  - ・街路樹維持管理その2単契
  - ・種屋造園興業(株)
  - ・多磨霊園施設改良工事
  - ・(株)柳島寿々喜園

### 新会員入会のお知らせ

- 令和4年1月入会
- ◆練馬区
    - (株)植物環境リサーチ 代表取締役 足立和人
    - ☎〇三-五九三五-四三八一
  - ◆江戸川区
    - (株)アーバンエクステリア 代表取締役 大西滋子
    - ☎〇三-五八七九-〇六五五
    - (株)みつつき 代表取締役 北原 佳明
    - ☎〇三-三六五八-〇三三八
    - (株)植三造園 代表取締役 竹内 和文
    - ☎〇三-三六五八-五六五五

### 会員拡大に向けた取組の現状

当協会の正会員は最盛期には170社に達していましたが、最近では90社前後で横ばい状態にあります。そのため、会員拡大に向けて総務委員会を中心に議論を重ね、今般、通常10万円の入会金を期間限定(令和4年3月末まで)で無料として会員拡大に繋げていくこととなり、10月より勧誘を進める取組を開始しています。具体的には昨年10月7日に事務局より全会員にメールでお知らせしたとおり、会員の皆さんから正会員として適切な企業を紹介していただき、その企業が入会基準に適合しているかを事務局で精査し、適切な場合は入会を勧誘していくこととなります。

### 令和3年度 事業の執行状況について

今年度も、新型コロナウイルス感染症防止のため、当初予定していた事業が影響を受けています。都総合防災訓練の中止、日比谷カードニングショーのオンライン開催への変更、理事会の書面開催上平期予定していた講習会の下半期への延期などです。

### 事務局の動き

- (令和3年8月1日から令和3年11月30日まで)
- 〔理事会〕
    - ◆入会金無料による勧誘活動の実施について(案)
    - ◆監査(11月19日)
    - ◆令和3年度上期事業報告及び決算について監査〔各常設委員会〕
    - ◆運営委員会(第3回 8月25日)
    - ◆1.入会金無料キャンペーンの実施について(案)
    - ◆2.公園協会の防災訓練への参加について(案)
    - ◆3.フルハーネス特別研修について(案)
    - ◆4.令和4年度東京都市算等要望書について(案)ほか
  - ◆総務委員会(第3回 8月5日)
  - ◆1.会員拡大に向けた取組について(第5回)
  - ◆2.令和4年度東京都市算等要望書(案)ほか
  - ◆広報委員会(第3回 9月15日)
  - ◆1.「東京と緑」第223号、224号、225号の寄稿について
  - ◆2.令和3年度版「東京都緑化白書」の内容について ほか
  - ◆剪定枝葉事業特別委員会(第4回 10月7日)
  - ◆1.葛飾清掃事務所奥戸分室跡地の緑リサイクル事業について ほか

### 事務局からのお知らせ

研修会・講習会等のお知らせや事務局の活動を掲載しています。下記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。今後も随時更新します!



各コース募集中!

## 万全の対策で試験突破! 目指せ! スペシャリスト

関連講座一覧

- ◆1・2級建築施工管理技士
- ◆1・2級管工事施工管理技士
- ◆1級舗装施工管理技術者
- ◆1・2級エクステリアプランナー実地
- ◆給水装置工事主任技術者
- ◆CPDS認定講習

資格取得や企業研修など、人材育成についてご提案致します。

日建学院コールセンター 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

### 事務局の動き

(令和3年8月1日から令和3年11月30日まで)

- 〔理事会〕
  - ◆入会金無料による勧誘活動の実施について(案)
  - ◆監査(11月19日)
  - ◆令和3年度上期事業報告及び決算について監査〔各常設委員会〕
  - ◆運営委員会(第3回 8月25日)
  - ◆1.入会金無料キャンペーンの実施について(案)
  - ◆2.公園協会の防災訓練への参加について(案)
  - ◆3.フルハーネス特別研修について(案)
  - ◆4.令和4年度東京都市算等要望書について(案)ほか
- ◆総務委員会(第3回 8月5日)
- ◆1.会員拡大に向けた取組について(第5回)
- ◆2.令和4年度東京都市算等要望書(案)ほか
- ◆広報委員会(第3回 9月15日)
- ◆1.「東京と緑」第223号、224号、225号の寄稿について
- ◆2.令和3年度版「東京都緑化白書」の内容について ほか
- ◆剪定枝葉事業特別委員会(第4回 10月7日)
- ◆1.葛飾清掃事務所奥戸分室跡地の緑リサイクル事業について ほか

計報

◆故橋本健治氏(株)アオイ造園代表取締役  
令和3年10月6日(逝去)